



日野第五小学校
校内研究だより
令和4年7月15日(金)

研究主題 「他者と協働して学びを深める児童の育成
～多様な考えを可視化・共有化する学習者用端末の活用～」

7月6日(水) 5年
学級活動「学級目標「一C団結」大作戦!!」
テーマ:協働的な学び

スプレッドシート
フォーム
ジャムボード
スライド

学習者端末の様々な機能を活用して、協働的な学びと、個別最適な学びの充実を目指しています!



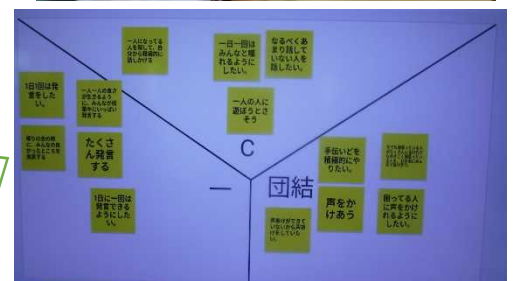
第2回研究授業は、5年生の学級活動(3)の授業です。学級目標を達成するために、学級の一員として、自分がどんなことができるのか、個人のめあてを立てました。ICTを活用して、可視化・共有化し自分の意見に自信をもったり、友達の考えを基に自分の考えを広げたりすることができました。本時を通して、子供たちの瞳から、自分で決めためあてへの意欲がみなぎっているのが分かりました。



学級目標に対する達成状況について、フォームでのアンケート結果を共有しました。グラフで示されるので、分かりやすいです。



『一』 一人一人のよさが生き、みんなが活躍できる
『C』 誰とでも仲良く、みんなで楽しめる
『団結』 みんなで団結して、協力し合い、助け合える
それぞれの項目に対し、自分にどんなことができるのかを考え、ジャムボードに入力していきました。友達の意見を見て、更に考えを広げる児童がたくさんいました。



欠席した児童も、ミートで授業に参加。話し合い活動でも、積極的に発言していました。
最後に、自分で決めためあてをスプレッドシートに入力、カードに清書しました。



【単元を通して活用している機能】

フォーム→スライド

○「つかむ」「さぐる」課題把握・原因の追求

学級目標に対する自分の達成度を、それぞれの項目について10点満点で採点して、自己の実態を把握した。質問項目には、「なぜその点数を付けたのか。」という理由も記述させた。

項目ごとに比較表示することで、現状が視覚的に比較できるようにした。このグラフは話し合いでも活用した。

学級目標『一C団結』達成大作戦！！

みんなで作った学級目標を振り返って、学級目標を達成するための自分のめあてを決めよう。

出席番号（英数）

記述式テキスト（短文回答）

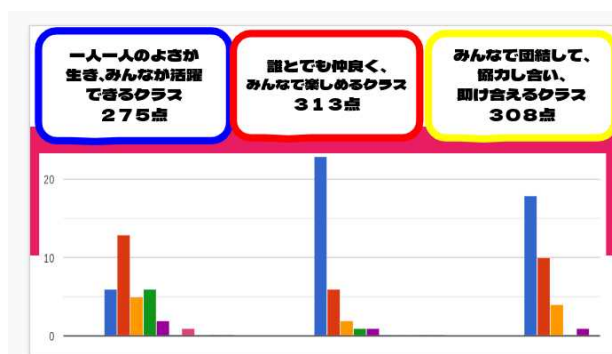
名前 *

記述式テキスト（短文回答）

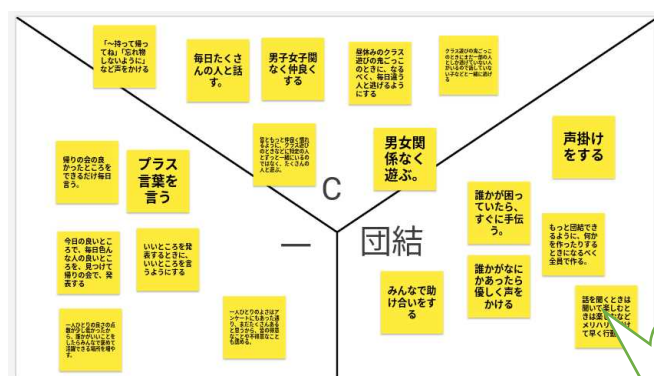
『一：一人一人のよさが生き、みんなが活躍できるクラス』について、10点満点で点数を付けてみましょう。

1. 10

2. 8



アンケート結果をグラフや表に整理したスライドを作り、学級の実態を全体で共有した。一人一人の理由を共有できることで、全員が共通認識の基で話し合いを進めることができる。



ジャムボード

○「見つける」課題発見

解決方法等を話し合うとき、ジャムボードで作成した意見ボードに児童が自分の考えを出し合ってから話し合う。思考ツールを活用することで、一人一人の意見が視覚化され、話し合いやすくなる。

小グループごとにシートを変えて意見を出し合った。他のグループのシートを見て考えを共有できるようにした。

スプレッドシート

○「きめる」

自分に合った個人目標に対して、日常的に振り返り活動を行う。毎日の振り返りが短時間で実施できること、友達同士でコメントを伝え合うことができることといったよさがあり、児童の更なる意欲の向上を狙う。

学級目標『一C団結』達成大作戦！！

学級目標『一C団結』を達成するための自分のめあて

学校にいるときに「給食の準備して」とかたくさん声をかけたりする他に自分が先に終わっていたら他の人の手伝いをする

理由

お皿などの片付けをたくさんしていたね！自分もやってもらって嬉しかったよ！

お皿などの片付けをできたし少しでも声をかけたから

振り返りを積み重ねることで、自分の成長を実感できるようになった。また、コメントをもらうことで、意欲の向上にもつながっている。